



## 小林市立永久津小学校 校長通信

令和7年6月2日 第64号 (文責 校長 吉井秀一)

TEL: (0984) 23-3515 E-mail:nagakutukko@miyazaki-c.ed.jp

5月18日の運動会。雨のため順延としましたが、グラ

ンド整備等にもご協力いた  
だいたおかげで無事に実施  
することができました。たく

さんの方が朝の準備に駆け  
つけてくださる様子を見な  
がら、永久津の子どもたちは  
本当に幸せだな」と改めて

感じました。

最後まで歯を食いしばっ  
て、ゴールする姿や、楽しそう  
にダンスする笑顔にたくさん  
の声援をいただき、短い期  
間に指導した先生方の苦労  
や子どもたちの頑張りもす  
かり報われた気がしました。  
また、リードしてくれる

中学生を見ながら、小学生に  
とって、とても頼もしく、素  
晴らしいモデルだと感心  
しました。このような経験を  
積み重ねながら永久津の伝  
統が築かれていることを実  
感しました。

ありがとうございました。

## なぜ勉強が大事なの？

昨年本校が百五十周年を迎

えたように、日本の教育は、今  
の形になってからも長い歴史  
があります。

一方、時々テレビなどでも取  
り上げられるように世界の子  
どもたちの中には、紛争、貧困、  
労働、男女格差などの理由で、  
今も学校に通えていない子ど  
もたちがいます。特にアフリカ

の西部や中部の多くの国では

国民の約半数が読み書きがで  
きない現状にあるといいます。  
しかし、このような現状を知  
つても「恵まれている私たちは  
しっかり勉強しなきゃ。」とい  
う意欲につながるかといえば、

現状は少し難しいようです。戦

の西側や中部の多くの国では  
国民の約半数が読み書きがで  
きない現状にあるといいます。  
しかし、このような現状を知  
つても「恵まれている私たちは  
しっかり勉強しなきゃ。」とい  
う意欲につながるかといえば、

現状は少し難しいようです。戦

何なのでしょう。

この答えは、大人になつた  
私たち自身が一番実感してい  
るはずです。大人になつた今、  
小学校や中学校で学んだこと  
がどう生きているのか、生活  
の視点で考えてみましょう。

日本の教育の欠点は、学び  
を努力や苦労を伴うものだと  
思ってきたことです。学び  
は本来、おいしい食事のよう  
に自ら欲しくなるものです。  
宝探しのようにワクワクする  
ものです。アフリカの子ども  
たちは、その喜びを大人のせい  
で奪われているのです。

私たちも、何度も自分の名  
前や住所を書く機会がありま  
す。テレビや雑誌、新聞、看板  
や標識・身の回りにあふれる  
文字を読んで理解していく  
と、多くの人が考えていた時  
が豊かな暮らしにつながると  
後も80年が経過し、学業こそ  
多くの人たちが考えていた時  
が豊かな暮らしにつながると  
わたくしたち大人の役目は  
「未来のあなたの幸せのため  
だよ」と学びの楽しさと大切  
さを伝え、新しい知識やでき  
うして勉強するの？」の問い合わせ  
も移り変わりました。

では今の大人は子どもの「ど  
う答えればよいのでしょうか。  
運転して自由に移動します。  
喜ぶことだと考えています。

スーパーに行つて必要なも  
のを買ってお金を払います。

病院に行つて問診票を読んで  
記入します…ごく当たり前の

ようですが、読み書きだけを  
取り上げても学びは生きる基  
礎を支えているといえます。

さらに知識や経験を積む  
と、進路の選択肢が増えます。

学びが、将来の可能性を広げ  
ることは今も昔も変わらない

と言えるでしょう。

## 市営プールを使います

先日文書でお知らせしたように、今年から水泳指導は十三塚の運動公園にある市営プールで行います。プールがある日は、利用時間やバス移動の関係で、日程が少しずれますがご確認ください。(6月3・5・12・19・24日予定)

# 「学校近況スナップ」



運動会の時にご覧になったかと思いますが、運動会前の美化活動の日に創立150周年記念碑のお披露目をしました。後方には記念樹の桜もあります。



運動会の予定日だった17日は、あちこちに水たまりができて大変心配しましたが、当日の朝は雨が弱まり、駆けつけてくださった皆さんのおかげで、きれいに整備されました。保体部やご協力いただいた皆さん、ありがとうございました。